

会員の皆様へ： アンケート結果報告
英文論文誌 RMB(Reproductive Medicine and Biology)
電子ジャーナル化について

拝啓 日頃より本会ならびに Reproductive Medicine and Biology 誌へのご理解ご協力を賜りましてありがとうございます。

前号(第 60 巻 3 号)ならびに本会ホームページ上におきまして、Reproductive Medicine and Biology (RMB) の電子ジャーナル化について会員諸先生方ならびに日本受精着床学会、日本アンドロロジー学会のご意見を平成 27 年 7 月 31 日(金)を期限として拝聴したい旨ご案内を申し上げます。

結果、下記の通り RMB 誌の電子ジャーナル化について、賛成のご意見多数となりました。その結果について、平成 27 年度第 2 回通常理事会においても報告・審議の上、今後、電子ジャーナル化に向けて準備を進めていくこととなりました。

今後の導入スケジュール含め、詳細は、引き続き日本生殖医学会雑誌ならびに本会ホームページ上で随時ご案内申し上げますので、今後ともご支援賜りたく何卒よろしくお願い申し上げます。なお、従来通り冊子体を希望する会員の先生には、オプションとして印刷サービスの導入も配慮検討したいと考えております。

ご多忙のところ、多くの先生方からご意見を拝聴できましたこと、大変有意義なものとなりました。心よりご協力に御礼申し上げます。

敬具

記

寄せられたご意見総数	20 件
<内訳>	
賛成	19 件
条件付き賛成 (冊子体を残すことも考慮してほしい、コストの考慮等)	1 件
反対	0 件

以上
平成 27 年 10 月
一般社団法人日本生殖医学会
理事長 苛原 稔
編集担当理事 今井 裕